



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月3日

上場会社名 バンドー化学株式会社
 コード番号 5195 URL <http://www.bando.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 谷 和義
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 大嶋 義孝
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東大

TEL 078-304-2920

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	65,508	2.8	3,288	△22.1	3,138	△25.9	424	△86.3
23年3月期第3四半期	63,738	18.4	4,220	137.5	4,234	126.3	3,095	168.6

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △1,131百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 2,021百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	4.36	—
23年3月期第3四半期	31.24	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	78,862	38,015	47.1
23年3月期	82,905	40,542	47.9

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 37,130百万円 23年3月期 39,677百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
24年3月期	—	4.00	—		
24年3月期(予想)				4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	84,500	△0.4	3,800	△24.9	3,300	△33.6	800	△76.0	8.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	99,927,073 株	23年3月期	99,927,073 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	3,995,777 株	23年3月期	2,012,508 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	97,403,508 株	23年3月期3Q	99,080,007 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信【添付資料】3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9
3. 補足情報	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国での財政赤字や失業率の高止まり、欧州における金融不安などの影響を受け、中国やインドをはじめとするアジア新興国の成長に陰りがみられるなど、減速感が強まるなかで推移いたしました。そうした中で、9月に発生したタイの洪水被害は、サプライチェーンの問題を顕在化させるなど、世界経済に大きな陰を落としました。

一方、国内経済は、東日本大震災からの復旧・復興過程にあるものの、原材料価格の高止まりや長引く円高の影響に加えて、タイにおける生産活動の一時停止の影響を大きく受けて、厳しい状況で推移しました。

こうした状況の下、当社グループは、中期経営計画、“Doing More on the new frontier”の2nd stageにおける基本戦略に基づき、国内外市場における販売拡大やグローバルコスト競争力の強化に注力するとともに、震災復興需要への対応を鋭意進めてまいりました。特に、新興国を中心とする海外市場における販売拡大と需要増に対応するための生産体制の増強を図るとともに、海外への生産移管による生産の最適化を含め、グループをあげての総原価低減活動に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は655億8百万円（前年同期比2.8%増）となったものの、営業利益、経常利益および四半期純利益は、遺憾ながら、32億8千8百万円（前年同期比22.1%減）、31億3千8百万円（前年同期比25.9%減）、4億2千4百万円（前年同期比86.3%減）となりました。

なお、セグメントの業績は、次のとおりであります。

[伝動事業]

自動車用伝動製品：自動車用伝動製品につきましては、震災による期初の自動車の大幅減産ののち、回復基調にはありましたが、9月からのタイの洪水に伴う現地自動車メーカーの稼働停止などの影響を大きく受け、当社の主力製品であるリブエース、オートテンショナーなどの補機駆動システム製品の売上が減少いたしました。

一般産業用伝動ベルト製品：一般産業用伝動ベルト製品につきましては、国内の射出成型機や半導体製造装置などの製造機械の需要回復、震災の復旧に係る設備補修や新設に伴う需要増もあり、産業用Vベルトの売上が増加いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は405億5千5百万円（前年同期比3.5%増）、セグメント利益は49億7百万円（前年同期比15.0%減）となりました。

[マルチメディアパーツ事業]

マルチメディアパーツ関連製品につきましては、震災により被害を受けた足利工場は、なんとか早期に震災前の生産能力を取り戻しましたが、欧米の経済環境の停滞感から電子写真出力機器業界における生産・在庫調整、更には、タイの洪水に伴う顧客のタイ工場における操業停止の影響を受け、主力製品であるクリーニングブレード、高機能ローラおよび樹脂製品の売上が、前年同期に比べ減少いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は69億5千6百万円（前年同期比18.0%減）、セグメント利益は4億7千4百万円（前年同期比57.4%減）となりました。

[産業資材事業]

運搬ベルト製品につきましては、主要販売先である鉄鋼・セメント市場における需要の持ち直しや、国内外の大型物件の獲得により売上が増加いたしました。また、軽搬送用ベルト製品は、主要販売先である食品加工メーカーへの販売が堅調に推移いたしました。一方、鉄道軌道製品や摺りりロールなどの工業用品の売上は減少いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は133億1千4百万円（前年同期比14.5%増）、セグメント利益は9億9千1百万円（前年同期比174.6%増）となりました。

[化成品事業]

化成品事業につきましては、装飾表示用フィルムの売上が増加いたしました。また、建築資材用フィルムや医療関連のフィルム製品および軟質テープなどの工業資材製品の売上が減少いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は37億1千9百万円（前年同期比3.2%増）、セグメント利益は3億1千9百万円（前年同期比0.2%減）となりました。

[その他事業]

その他事業につきましては、金属ナノ粒子の製造・販売などの新規の事業のほか、ロボット関連デバイス事業やゴルフ事業などであり、当事業の売上高は15億1千9百万円（前年同期比27.3%減）、セグメント利益は1億3千4百万円（前年同期比16.8%減）となりました。

なお、セグメントの業績については、セグメント間取引消去前の金額で記載しております。

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年12月22日に公表いたしました連結業績予想のとおりであります。

なお、通期の業績見込みについて見直しが必要と判断した場合は、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,964	9,971
受取手形及び売掛金	16,212	17,992
商品及び製品	5,876	5,893
仕掛品	1,343	1,372
原材料及び貯蔵品	1,814	1,969
その他	2,230	2,751
貸倒引当金	△33	△34
流動資産合計	42,409	39,917
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,172	9,577
機械装置及び運搬具（純額）	9,499	8,745
その他（純額）	9,837	10,336
有形固定資産合計	29,509	28,659
無形固定資産		
のれん	104	77
ソフトウェア	1,452	1,092
その他	392	224
無形固定資産合計	1,948	1,394
投資その他の資産		
投資有価証券	7,089	6,761
その他	2,071	2,241
貸倒引当金	△123	△111
投資その他の資産合計	9,037	8,891
固定資産合計	40,495	38,944
資産合計	82,905	78,862

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,723	16,053
短期借入金	11,418	8,321
未払法人税等	1,180	236
その他	5,885	7,416
流動負債合計	32,207	32,028
固定負債		
長期借入金	6,235	5,115
退職給付引当金	2,145	2,163
その他	1,774	1,539
固定負債合計	10,155	8,818
負債合計	42,362	40,847
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,951	10,951
資本剰余金	4,681	4,681
利益剰余金	29,514	29,155
自己株式	△703	△1,305
株主資本合計	44,444	43,483
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	380	71
為替換算調整勘定	△5,146	△6,424
その他の包括利益累計額合計	△4,766	△6,353
少数株主持分	864	884
純資産合計	40,542	38,015
負債純資産合計	82,905	78,862

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	63,738	65,508
売上原価	45,610	48,184
売上総利益	18,128	17,324
販売費及び一般管理費	13,907	14,035
営業利益	4,220	3,288
営業外収益		
受取利息	21	35
受取配当金	115	116
持分法による投資利益	378	439
その他	211	187
営業外収益合計	726	779
営業外費用		
支払利息	241	240
固定資産除却損	61	84
為替差損	166	334
その他	242	270
営業外費用合計	712	929
経常利益	4,234	3,138
特別利益		
固定資産売却益	26	9
投資有価証券売却益	47	—
その他	2	—
特別利益合計	75	9
特別損失		
固定資産売却損	—	645
減損損失	63	514
固定資産除却損	47	203
その他	19	22
特別損失合計	129	1,385
税金等調整前四半期純利益	4,180	1,762
法人税、住民税及び事業税	995	695
法人税等調整額	26	591
法人税等合計	1,022	1,287
少数株主損益調整前四半期純利益	3,158	475
少数株主利益	63	50
四半期純利益	3,095	424

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,158	475
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△299	△312
為替換算調整勘定	△706	△1,085
持分法適用会社に対する持分相当額	△130	△208
その他の包括利益合計	△1,136	△1,606
四半期包括利益	2,021	△1,131
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,973	△1,162
少数株主に係る四半期包括利益	48	30

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	伝動事業	マルチメディア アパーツ事業	産業資材事業	化成品事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	39,031	8,055	11,584	3,592	62,262	1,476	63,738
セグメント間の内部 売上高または振替高	161	426	47	11	647	613	1,260
計	39,192	8,481	11,632	3,603	62,909	2,090	64,999
セグメント利益	5,774	1,113	361	320	7,569	161	7,731

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、精密研磨材および金属ナノ粒子の製造・販売といった新規の事業のほか、ロボット事業やゴルフ事業であります。

2. 報告セグメントの利益または損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	7,569
「その他」の区分の利益	161
全社費用(注)	△3,565
棚卸資産の調整額	85
その他の調整額	△30
四半期連結損益計算書の営業利益	4,220

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費および研究開発費であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	伝動事業	マルチメディア アパーツ事業	産業資材事業	化成品事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	40,446	6,955	13,291	3,702	64,396	1,111	65,508
セグメント間の内部売上高または振替高	109	1	22	16	149	408	557
計	40,555	6,956	13,314	3,719	64,546	1,519	66,066
セグメント利益	4,907	474	991	319	6,693	134	6,828

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主として新規事業であります。

2. 報告セグメントの利益または損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	6,693
「その他」の区分の利益	134
全社費用	△3,474
棚卸資産の調整額	△17
その他の調整額	△48
四半期連結損益計算書の営業利益	3,288

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費および研究開発費であります。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成23年9月29日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、東京証券取引所における市場買付けの方法により自己株式を取得することを決議し普通株式1,977,000株を取得いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が599百万円増加しております。

（6）重要な後発事象

当社は、平成23年11月4日開催の取締役会における社債発行に関する包括決議に基づき、平成24年1月23日に国内無担保普通社債を次のとおり発行いたしました。

- （1）社債の種類：国内無担保普通社債
- （2）発行総額：30億円
- （3）利率：0.99%
- （4）払込金額：各社債の金額100円につき金100円とする。
- （5）払込日：平成24年1月23日
- （6）償還年限：5年
- （7）償還方法：満期一括償還
- （8）担保の内容：担保、保証の提供は不要。（完全無担保債）
- （9）資金の用途：借入金返済資金に充当する。

3. 補足情報

[海外売上高]

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

	アジア	その他	計
I 海外売上高（百万円）	20,160	5,533	25,694
II 連結売上高（百万円）	-	-	65,508
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	30.8	8.5	39.2

- (注) 1. 海外売上高は、当社および連結子会社の日本以外の国または地域に対する売上高であります。
2. 国または地域の区分の方法および各区分に属する主な国または地域は、次のとおりであります。
- (1) 国または地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。
- (2) 各区分に属する主な国または地域
- アジア……………中国、タイ、韓国、インドネシアほか
- その他……………米国、ヨーロッパ、オセアニア、中南米ほか